



カスタム**Snapshot**ポリシーの設定

ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

目次

カスタムSnapshotポリシーの設定	1
カスタムONTAPスナップショット ポリシーの構成について学習します	1
カスタムONTAPスナップショットポリシーを設定するタイミング	1
ONTAPスナップショット ジョブ スケジュールを作成する	1
ONTAPスナップショットポリシーを作成する	4

カスタムSnapshotポリシーの設定

カスタムONTAPスナップショットポリシーの構成について学習します

スナップショットポリシーは、システムがスナップショットを作成する方法を定義します。このポリシーでは、スナップショットを作成するタイミング、保持するコピーの数、およびスナップショットの名前を指定します。例えば、毎日午前0:10にスナップショットを1つ作成し、最新の2つのコピーを保持し、それらのコピーに「`daily.`_timestamp.``」という名前を付けるといったことが考えられます。

ボリュームのデフォルトポリシーでは、次のスケジュールでスナップショットが自動的に作成され、新しいコピーのためのスペースを確保するために最も古いスナップショットが削除されます：

- 毎時5分過ぎに作成される時間単位Snapshotコピーは最大6つです。
- 月曜日から土曜日まで、深夜0時10分に最大2つの日次Snapshotが作成されます。
- 毎週日曜日の午前0時15分に最大2回の週次スナップショットが作成されます。

ボリュームの作成時にSnapshotポリシーを指定しない限り、ボリュームはそれを含むStorage Virtual Machine (SVM) に関連付けられたSnapshotポリシーを継承します。

カスタムONTAPスナップショットポリシーを設定するタイミング

デフォルトのスナップショットポリシーがボリュームに適していない場合は、スナップショットの頻度、保持期間、名前を変更するカスタムポリシーを構成できます。スケジュールは主にアクティブファイルシステムの変更率によって決まります。

データベースのような頻繁に使用されるファイルシステムは1時間ごとにバックアップし、あまり使用されないファイルは1日に1回バックアップするといった具合です。データベースの場合でも、通常はフルバックアップを1日に1~2回実行し、トランザクションログは1時間ごとにバックアップします。

その他の要因としては、組織におけるファイルの重要性、サービスレベルアグリーメント (SLA)、Recovery Point Objective (RPO)、Recovery Time Objective (RTO) などが挙げられます。一般的に、スナップショットは必要な数だけ保持する必要があります。

ONTAPスナップショットジョブスケジュールを作成する

スナップショットポリシーには、少なくとも1つのスナップショットジョブスケジュールが必要です。System Managerまたは `job schedule cron create` コマンドを使用してジョブスケジュールを作成できます。["ONTAPコマンド リファレンス"](#)の `job schedule cron create` の詳細をご覧ください。

タスク概要

この手順は、FAS、AFF、およびASAシステムに適用されます。ASA r2システム (ASA A1K、ASA A90

、ASA A70、ASA A50、ASA A30、ASA A20、またはASA C30) をお持ちの場合は、"[これらの手順](#)"に従ってSnapshotジョブ スケジュールを作成してください。ASA r2システムは、SANのみのお客様向けに簡素化されたONTAPエクスペリエンスを提供します。

デフォルトでは、ONTAPはジョブ スケジュール名にタイムスタンプを追加してスナップショットの名前を作成します。

日付と曜日の両方の値を指定した場合、それぞれの値は独立して考慮されます。例えば、曜日の指定が`Friday`で日付の指定が`13`のcronスケジュールは、毎月13日の金曜日だけでなく、毎週金曜日と毎月13日に実行されます。

例 1. 手順

System Manager

1. 保護 > 概要 に移動し、ローカル ポリシー設定 を展開します。
2. スケジュール ペインで、→ をクリックします。
3. スケジュール ウィンドウで、+ Add をクリックします。
4. *スケジュールの追加*ウィンドウで、スケジュール名を入力し、コンテキストとスケジュール タイプ を選択します。
5. *保存*をクリックします。

CLI

1. ジョブ スケジュールを作成します。

```
job schedule cron create -name <job_name> -month <month> -dayofweek  
<day_of_week> -day <day_of_month> -hour <hour> -minute <minute>
```

`-month`、`-dayofweek`、および`-hour`の場合、
`all`を指定して、それぞれ毎月、曜日ごと、および時間ごとにジョブを実行できます。

ONTAP 9.10.1以降では、ジョブ スケジュールにSVMを含めることができます。

```
job schedule cron create -name <job_name> -vserver <Vserver_name>  
-month <month> -dayofweek <day_of_week> -day <day_of_month> -hour  
<hour> -minute <minute>
```

次の例では、土曜日の午前3:00に実行される`myweekly`という名前のジョブ スケジュールを作成します。

```
cluster1::> job schedule cron create -name myweekly -dayofweek  
"Saturday" -hour 3 -minute 0
```

次の例では、`myweeklymulti`という名前のスケジュールを作成します。このスケジュールでは、複数の日、時間、分を指定します：

```
job schedule cron create -name myweeklymulti -dayofweek  
"Monday,Wednesday,Sunday" -hour 3,9,12 -minute 0,20,50
```

ONTAPスナップショットポリシーを作成する

スナップショットポリシーは、スナップショットを作成するタイミング、保持するコピーの数、およびスナップショットの名前を指定します。例えば、毎日午前0:10にスナップショットを1つ作成し、最新の2つのコピーを保持し、それぞれに「`daily.`timestamp.``」という名前を付けるといったことが可能です。スナップショットポリシーには、最大5つのジョブスケジュールを含めることができます。

タスク概要

この手順は、FAS、AFF、およびASAシステムに適用されます。ASA r2システム（ASAA1K、ASA A90、ASA A70、ASA A50、ASAA30、ASAA20、またはASA C30）をお持ちの場合は、"[これらの手順](#)"に従ってSnapshotポリシーを作成してください。ASA r2システムは、SANのみのお客様向けに簡素化されたONTAPエクスペリエンスを提供します。

デフォルトでは、ONTAPはジョブスケジュール名にタイムスタンプを追加してスナップショットの名前を作成します：

```
daily.2017-05-14_0013/          hourly.2017-05-15_1106/
daily.2017-05-15_0012/          hourly.2017-05-15_1206/
hourly.2017-05-15_1006/         hourly.2017-05-15_1306/
```

必要に応じて、プレフィックスをジョブスケジュール名に置き換えることができます。

この ``snapmirror-label`` オプションはSnapMirrorレプリケーション用です。詳細については、"[ポリシーのルールの定義](#)"を参照してください。

手順

スナップショットポリシーは、System ManagerまたはONTAP CLIを使用して作成できます。この手順では、ローカル クラスタにのみスナップショットポリシーが作成されます。

System Manager

1. 保護 > 概要 に移動し、ローカル ポリシー設定 を展開します。
2. スナップショット ポリシー ペインで、→をクリックします。
3. スナップショット ポリシー タブで、+ Add をクリックします。
4. *スナップショット ポリシーの追加*ウィンドウで、ポリシー名を入力し、スコープを選択します。
5. + Add をクリックします。
6. スケジュールを選択するには、現在表示されているスケジュール名をクリックし、▼をクリックして、別のスケジュールを選択します。
7. 保持するスナップショットの最大数を入力し、必要に応じてSnapMirrorラベルとSnapLock保持期間を入力します。
8. *保存*をクリックします。

CLI

1. スナップショット ポリシーを作成します：

```
volume snapshot policy create -vserver <SVM> -policy <policy_name>
-enabled true|false -schedule1 <schedule1_name> -count1
<copies_to_retain> -prefix1 <snapshot_prefix> -snapmirror-label1
<snapshot_label> ... -schedule5 <schedule5_name> -count5
<copies_to_retain> -prefix5 <snapshot_prefix> -snapmirror-label5
<snapshot_label>
```

次の例では、`snap_policy_daily` という名前のスナップショット ポリシーを作成します。このポリシーは `daily` スケジュールで実行されます。このポリシーには、それぞれ `daily.timestamp` という名前とSnapMirrorラベル `daily` を持つ最大5つのスナップショットが含まれます：

```
cluster1::> volume snapshot policy create -vserver vs0 -policy
snap_policy_daily -schedule1 daily -count1 5 -snapmirror-label1
daily
```

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。